

フリーダイビングインストラクター候補生ガイドライン V2.0

インストラクター候補生の皆様へ

沖縄フリーダイビングスクールそしてAIDAインストラクターコースへようこそ！

IC受講に際して、以下の項目を準備していきましょう。

ICは基本的に7日から10日の期間で編成され、時間的に非常に厳しいものです。コースは毎日8:30から18:00（場合によります）に行われます。したがって、体調はいつも最適な状態でなければなりません。

準備が整ってコースに参加するために、すべての受講者に求める要件を以下に示します。

1.書類

AIDA4の証明書のコピーをお送りいただく必要があります。また、2年以内のEFR/CPR証明書のコピーが必要です。

沖縄フリーダイビングスクールに到着したら、次の書類に記入する必要があります。

- *参加申込書
- *免責同意書
- *メディカルフォーム

2.理論

あなたはすでにAIDA4認定を受けているので、AIDA理論はもはや不明なものではありません。そのため、ICの初日にAIDA2-4の試験を実施します。事前にご自宅にて自分のペースで知識を更新する必要があります。試験時間は90分です。AIDA2-4試験に合格するには、90%以上のスコアが必要です。合格しなかった場合は追試があります。それでも不合格の場合、ICは停止し、次回のセッションで登録する必要があります。（返金不可となります） *80%以下の場合追試は受けられません。（返金不可となります）

>試験や実技に不安がある方は**AIDAインストラクター候補生トレーニングコース**へのご参加をお勧めします。

3.フリーダイビングテクニック

AIDA ICを受講するには、AIDA4で習得されているテクニックが必要です。ICでは、すでに習得しているはずの技術をあなたに教えるようには設計されていません。ロールモデルの手法を期待しています。AIDA4フリーダイバーはすでに高度な専門知識、技術を持っています。

4. IC受講に必要なパフォーマンス

- * STA 4分
- * DYN 75m
- * DNF 50m
- * FIM 38m
- * CWT 38m
- * CNF 15m

これらのパフォーマンスのいずれか、またはテクニックに問題がある場合でも、心配はいりません。弊社スタッフが、ICの事前準備のためにトレーニングまたはコーチを行います。もちろんホームでトレーニングをしておくこともできますが、センターに到着するときは、すべての要件がすでに満たされている必要があります。これにより、教育スキルに多くの時間を費やし、フリーダイビングインストラクターとしての将来の仕事に備えることができます。AIDA ICの初日にOWセッションを実施し、次のことを実証する必要があります。

- * ロールモデルのスキルとして、35mまでCWTデモ。
- * BOレスキューで20mから引き上げ、その直後は水面でレスキューブレスを行いながら50m曳航します。
- * ライン、ブイ、ボトムウェイトのセットアップ。

5. スペシャルプレゼンテーション

ICに登録したら、プレゼンテーションを行う3つのトピックとそれぞれ2〜3行の紹介文を提供する必要があります。こちらで3つのトピックのうちの1つを指定します。コース開始数週間前にプレゼンテーションを準備しておく必要があります。このプレゼンテーションでは、以下2つのドキュメントが必要になります。

1. パワーポイントプレゼンテーション（概要）
2. 1. の全文章

PPTは、全文章の概要である必要があります。ICの最後にトピックを提示する必要があります。その最後に5〜10分のQ & Aでトータル20〜25分間話すこととなります。ICの初日までに、すべてのドキュメントをメールでインストラクターに提出する必要があります。

例) 気象について、海洋についての本、スポーツとしてのフリーダイビング、ポイント選び、トレーニング理論、国際大会など、海やフリーダイビングにまつわるフリートピックです。まず3つお考えください。

6. セーフティとレスキュー

ICの期間中、レスキューテクニックを練習するために多くの時間を費やします。したがって、コースの前にセーフティスキルをさらに更新しておきましょう。さらに、EFR/CPR証明書は最新（2年以内）である必要があります。そうでない場合はお知らせください。EFRまたはEFRIコースをご用意いたします。

ご不明な点がございましたらお気軽にご相談ください。

沖縄フリーダイビングスクール
AIDA インストラクタートレーナー
篠宮龍三